

農林漁業及び関連産業における 出資活用に係るニーズ等について

農林水産省
食料産業局

1 農林水産物・食品の輸出促進に向けた動き

- 農林水産物・食品の輸出促進については、
 - ① 輸出先国の規制やニーズに応える産品を生産するには試行錯誤が必要であり、**生産方法を確立するまでの間のリスク**がある
 - ② 食品安全規制等に対応した**施設整備が必要**である
といった課題があり、これが輸出に取り組もうとする事業者の障壁となっている。
- こうした中で、**リスクをとって輸出にチャレンジする事業者を後押し**するための対策を検討するよう総理から指示があった。

➤ 農林水産物・食品輸出の課題（事業者の声）

- 海外の農薬規制により**有効な薬剤が使用できないため商品ロス**が多くなる（生産者）
- 海外市場のニーズを把握し、**現地で求められているものを生産し、販売**することが不可欠。そのための**試行錯誤**が必要（商社）
- 日本産乳製品のEU輸出は、**EUが求める衛生条件を満たす施設や農場**が認定を受ける必要がある（商社）

➤ 総理指示（令和2年10月1日）

＜第8回農林水産物・食品の輸出拡大に関する関係閣僚会議＞

- **輸出にチャレンジする農林水産業者を強力に後押し**し・・・、輸出に対応できる施設の計画的な整備を進め、これらについて品目別に具体的な目標を持って取り組む必要がある。
- 輸出目標を達成し農産品の輸出立国を実現するため、・・・**具体的な戦略を年末までに策定**してほしい。

2 その他農林漁業及び関連分野をめぐる最近の状況

- 人口減少や高齢化などの課題に対応し、食料の安定供給の確保や農林水産業の持続的な発展を図っていくためには、**農林水産物の輸出以外にも、農林水産業の生産の高度化、フードテック等の新産業の創出、食品産業の再編等**を進めていくことが不可欠。
- これらの取組を進めていく上では、各分野、各段階において、施設整備や運転資金、研究開発費等、**様々な資金ニーズが発生**。

農林水産業の生産の高度化等

- ・生産性の向上や労働負担の軽減等を図るための、ドローンやIoT、AI等を活用したスマート農林水産業の拡大
- ・植物工場等新たな生産方式の導入
- ・木質バイオマス等の新エネルギーの活用、CLTの利用拡大
- ・資源管理に配慮した陸上養殖等の進展 等



フグの陸上養殖



トラクターの運転支援アプリ

フードテック等の新産業の創出

- ・ドローンを活用した圃場管理、IoTを活用した家畜の生態管理、トラクターの自動運転装置等の新技術を活用したサービスの事業化
- ・大豆を活用した代用肉の製造等の新素材の活用や、培養肉や昆虫食等の新技術を活用したベンチャー企業等の増加 等



発芽大豆を発芽大豆タンパク基材に加工し、植物肉原料として供給



汎用大規模細胞培養システムを用いた食品・細培養肉等の研究開発

食品産業の再編等

- ・生産の向上を図るための業界再編、施設整備等
- ・AI技術を活用した品質管理等の高度化・自動化や、HACCP義務化への対応
- ・消費者や実需者ニーズに対応した新たな食品流通の普及
- ・新型コロナ禍における外食事業等の業態転換や、インターネットを活用した取引の拡大 等



地域の生産者と実需者を結ぶ新たな流通システム



3 現場におけるニーズの検証等

- A-FIVEの検証に係る検討会の検証報告においては、A-FIVEについては、**対象領域における現場のリアルなニーズや課題等**について、**十分な分析が行われず、希望的な目標に基づきファンドの体制を構築したことが問題であったと指摘。**
- 一方で、**農林漁業の生産の高度化、輸出・海外展開、フードテック等の分野**において、出資による資金調達のニーズは存在しており、これら分野への**十分な投資を確保していくこと自体は必要**であることを確認。

○ 「株式会社農林漁業成長産業化支援機構に係る検証報告」（抜粋）

- 今後、農林漁業分野の規模拡大や生産の高度化を進めていく上では、その資金調達について、補助金のみで対応することは限界があり、ファンド等を通じ、農林業以外の他産業から資金を調達していくことが、他の産業分野と同様に必要であると考えられる。
- 食品産業における事業再編、アグリテック、フードテック等の新分野への出資も進んできたところであり、今後、このような投資ニーズに応える上で、官民ファンドとは異なる投資の推進方策についても検討を行う必要があると考えられる。
- このような推進方策を検討するに当たっては、対象領域における投資規模等の現場のリアルなニーズや課題、その実態を踏まえた適切な資金供給方法や経営支援策について、**有識者を含めて議論し検証する場を設け、投資規模やゴールセッティングの分析を精緻に行う必要**があると考えられる。



「農林水産物・食品の輸出等への投資の促進に関する検討会」において、農林漁業及び関連産業における出資活用のニーズ等について検証。

4 具体的な検証事項

- 農林漁業及び関連産業における出資活用のニーズについて
 - 出資活用のメリットについて
 - 資金調達上の課題について
 - 上記を踏まえ、出資活用の促進に当たって国が講ずべき支援等のあり方について
 - ・ 支援すべき事業等の範囲について
 - ・ 必要な仕組み等について
 - ・ その他
- ※ 赤字が第1回検討会の検証テーマ